

令和4年度第1回半田市図書館協議会議事録

開催日時	令和4年6月30日(木)	14時00分～15時15分
開催場所	半田市立図書館 第1会議室	
会議次第	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 挨拶 4. 正副会長の選任 5. 議題 ・報告事項 (1) 令和3年度図書館利用状況等について (2) 令和4年度予算及び事業予定について (3) 第2次半田市子ども読書活動推進計画について 6. その他	
出席委員 (欠席委員)	出席委員 (会長) 間瀬進 (副会長) 鈴木恒夫 (委員) 北中美郷、石川哲也、大橋雅美、市野裕子、大橋美哉、松岡登久子、 新美陽美、(岩本行雄) ※敬称略	
教育部	教育長 鈴川慶光、教育部長 岩橋平武	
事務局	図書館長 山下由美、副主幹 田村元成、主査 竹内由香、主事 永田知丈、太田絢香	
次 第	議事概要	
1. 開会		
2. 委嘱状交付		
3. 挨拶 (教育長、教育部長)	<p>(教育長)</p> <p>ただいま図書館協議会委員を委嘱させていただきました。皆さん2年間よろしくお願いいたします。</p> <p>図書館協議会は、図書館運営について委員が協議・意見交換を行う場なので、いろいろな意見を上げてもらって半田市の図書館活動を盛り上げてください。</p> <p>コロナ禍により図書館の利用状況も大きく下がってしまいましたが、少し回復傾向にはあるとの報告を聞いている。子供の読書活動についても、やや減少傾向にあるものの、半田市の子どもたちが読書に取り組む割合は全国的に見ても平均よりは高い。学校関係者と話をしながら盛り上げていきたい。</p> <p>来年度は、新美南吉生誕110年ということで、これを機会に南吉を応援する姿</p>	

	<p>勢を、この会からも発信できればと思っている。各委員のご協力をいただきたい。</p> <p>(教育部長)</p> <p>来館者数や貸出数がよく話題になるが、以前から『ベストセラー本を置けば来館者数や貸出数が増えるだろうが、図書館のあり方としてそれでいいのか』、という話を図書館職員としてきている。市民にとっての図書館のあるべき姿というものを、この会で一緒に考えていきたい。</p> <p>子どもが豊かな感性や幅広い知識、考える力、表現力を養っていくためには、読書が大切な力になると考えている。よりよい図書館行政となるよう、各委員の経験と知識をもって、ご協力いただきたい。</p>
<p>4. 正副会長の選任</p>	<p>会長に間瀬進委員、副会長に鈴木恒夫委員を選任。</p>
<p>5. 議題</p>	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和3年度図書館利用状況等について 事務局から説明。質問は特に無し。</p> <p>(2) 令和4年度予算及び事業予定について 事務局から説明。</p> <p>(会長)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策事業で予算計上してある消耗品とは何か？</p> <p>(事務局)</p> <p>主は消毒液。ほかに消毒の際の作業用手袋、保健センターで行っている『あかちゃんとしよかん』で、赤ちゃんを直にマットに寝かせないようにするための衛生用のシートである。</p> <p>(会長)</p> <p>図書館に返却された本は、借りた者が棚に戻すのか？</p> <p>(図書館長)</p> <p>本は、受付で全て回収し、職員が一冊ずつ本の表面をアルコールで拭いてから、棚に戻す作業を行っている。</p> <p>(3) 第2次半田市子ども読書活動推進計画について 事務局から説明。</p> <p>(副会長)</p> <p>アンケートを取る際の『本』を、どのように定義したか？</p> <p>(事務局)</p> <p>『一か月に漫画や雑誌でない本を何冊ぐらい読むか？』というような聞き方をしている。漫画・雑誌は『本』から除いている。</p> <p>(委員)</p> <p>『第2次半田市子ども読書活動推進計画取組一覧』の、取組番号30（市立</p>

図書館と学校図書館の連携) の評価が『C』になっている。ここまで学校現場にいろいろ働きかけをしてくれる市立図書館は、自分が経験したほかの市町にはない。『C』と評価した理由がわからない。授業で使う資料についての相談や、学校図書館にはない資料を借りることができ、感謝している。

(図書館長)

市立図書館と学校図書館との連携については、各学校の図書館と市立図書館と一緒にできる取組みや、学校図書館の課題に図書館司書からアドバイスしたり、そういった形での連携に今後取り組んでいけたらより良いものになるのではないかと考えている。学校側にも協力をいただきたい。

(会長)

『第2次半田市子ども読書活動推進計画 概要版』の4ページに、『司書教諭・学校図書館担当教諭』とあるが、これらは、どのような違いがあるのか。

(委員)

司書教諭については、『司書教諭』という名の免許があり、この免許を持っている者を、学校が一名任命して配置している。学校図書館担当教諭というのは、図書委員会の担当の先生になることが多く司書教諭とは異なるが、兼任も多いと思う。

(委員)

電子図書の貸出しについて、現在小・中学生は学校でタブレットを使っているが、それを使って貸出し手続きはできるか。

(図書館長)

現在のところ、学校のタブレット端末では、図書館の電子書籍の利用はできない。今後、利用できるようにしたいと考えており、学校教育課の職員と話を進めていく。

(会長)

学校側から子どもたちに作品などの応募をすすめるときには、どのように説明しているか。

(委員)

各学校で様々だが、夏休みの宿題として子どもたちに出すことが多い。

(副会長)

読書率の数字を上げるのが目的ではないが、学校で上手に本を読むような仕組みを進めていただきたい。

(委員)

朝読書を行っており、学級文庫、自分の読みたい本、図書館で借りた本などを読む時間を取っている。これほどこの学校でも行っていると思うので、全く本を読んでいない子がこんなにいることに驚いている。子どもたちは朝読書で読む本は別と思っているのかもしれない。朝読書も含むという形にすると、正確な読書率が出るかもしれない。

(副会長)

朝読書は毎日行っているのか。

	<p>(委員) 学校による。</p>
6. その他	<p>(会長) 議題以外で、図書館への要望など、その他意見はないか。</p> <p>(副会長) 最近私の知っている市町で図書館が閉館になるという話があり、常滑市がなくなり、高浜市が、この8月で閉館になるとのこと。半田市はどうか、というのがまず一点。それから、最寄りの図書館で盛況なところは、図書館で本を読む以外に何かイベントを開催しており、子ども向けのイベントを開催すると、親が同伴し、ついでに本を借りていくという流れになる。そういうところは、来館者が多い印象を受けた。半田市は博物館と併設しており、その隣が体育館だが、その辺はどう考えているか。</p> <p>(図書館長) 1 点目について、現在半田市立図書館を閉館する予定はない。 2 点目、イベントなどで人を呼ぶことで本の利用につなげていくということについては、半田市立図書館も定例的な読み聞かせ会やおはなし会を含め、ボランティアと協力しながらいろいろな行事を開催している。図書館の今の課題として、PRが下手ということと、コロナ禍の影響で定員を絞らざるを得ない状況が続いていることがある。今後、PR方法や行事の内容を検討する中で、少しでも多く図書館に足を運んでもらえるよう職員・ボランティアと一緒に考えていく。協議会でも、ご意見をいただければと思う。</p> <p>(副会長) PRというのは難しいことで、一番確実なのは口コミ、今でいうならSNSがこれにあたるか。私の参加している会では、以前は公民館等にパンフレットを置いていたが、ある人から『パンフレットは裏紙に使えるので持っていく』と言われたことがあり止めることにした。パンフレットを本当に読んでくれるかということを考えると、確率は全員に配布しても1/100 だと思えば、1/100 の人に声をかける方が私の会では成功している。</p> <p>(委員) 自分で進んで本を読まない子は、本を読む習慣がなかなかつかない。巡回図書で本が送られてきたときに、図書館の方がそれぞれの本の面白い点を説明してくれると子どもが本を選ぶ時の参考になると思う。図書館がブックトークをどんどんやるという宣伝を各学校にしたらどうかというのが一点。もう一点は、半田市のHPについて、現在分類番号順でなく、本のタイトル順になっている新刊図書の情報を、子ども向けの絵本とか、何歳向けとか、そういう風に分け、本の表紙をHPに掲載すると探しやすいと思うので、ご一考いただきたい。</p> <p>(会長) 最近、マスクの着用について苦情はあるか。</p>

(事務局)

マスク着用が緩和されてきたので、マスク未着用で来館される方もいれば、逆にそれをとがめる人もいて、マスク着用の意識は個人差があることを感じている。

(委員)

中学校に比べて小学校は図書部の予算が少ないため、本の傷みがひどく修繕が追いつかない。できれば、小学校の予算をもう少し厚くしていただけると新刊を多く入れることができ、子供たちに本が与えられるのでお願いしたい。

(教育部長)

学校図書館の状況があまりよくないことは承知しており、しっかり予算要求をしていく。また、本だけでなく、電子書籍を学校で利用できるような仕組みの構築も併せて進めていく。

(副会長)

歴史を調べるのが好きなので、できるだけ古い資料は残していただきたい。

(事務局)

半田市に関する資料については貴重な郷土資料として閉架書庫に永年保存している。本館、亀崎分館双方で閲覧申請ができ、その都度公開している。

(会長)

意見も出尽くしたようなので、第 1 回図書館協議会を終了する。

(会議終了 午後 3 時 15 分)